

アジアにおける 海上輸送と 中韓台の港湾

池上 寛 編



アジア経済研究所
IDE-JETRO

アジアにおける 海上輸送と 中韓台の港湾

池上 寛 編

アジア経済研究所
IDE-JETRO

目 次

まえがき

序 論	研究目的とその成果	池上 寛	I
	はじめに		I
第1節	研究会の問題意識		2
第2節	先行研究と研究成果, 得られた知見		3
	おわりに——今後の課題として		8

第1部 アジアの海上輸送に関する現状

第1章	アジアにおける海上輸送の現状分析	黒川久幸	I3
	はじめに		I3
第1節	世界の海上輸送量と船腹量		I4
第2節	世界のコンテナ荷動き量とコンテナ船の就航状況		I7
第3節	国・地域および港湾別のコンテナ取扱量と コンテナ船の就航状況		26
第4節	鉄鉱石および原油の輸送状況と港湾の動き		35
	おわりに		39
第2章	船社の東アジア域内での運営戦略	春山利廣	43
	はじめに		43
第1節	東アジアの荷動き量と日本の港		45
第2節	東アジア域内の配船パターン		52
第3節	運賃水準と運航コスト		57
第4節	船社の基本戦略		68
	まとめにかえて		73

第2部 北東アジアの主要港湾に関する現状と課題

第3章 中国北部主要港の発展過程と競合状況

.....小島末夫	81
はじめに	81
第1節 全国沿海港湾に占める	
環渤海地区港湾群の位置づけと再編動向	82
第2節 コンテナ船の貨物増大と港湾拡張・寄港回数	89
第3節 主要バルク貨物の取扱量拡大と埠頭整備	100
おわりに	107

第4章 中国長江デルタ諸港の現況と課題大西康雄 113

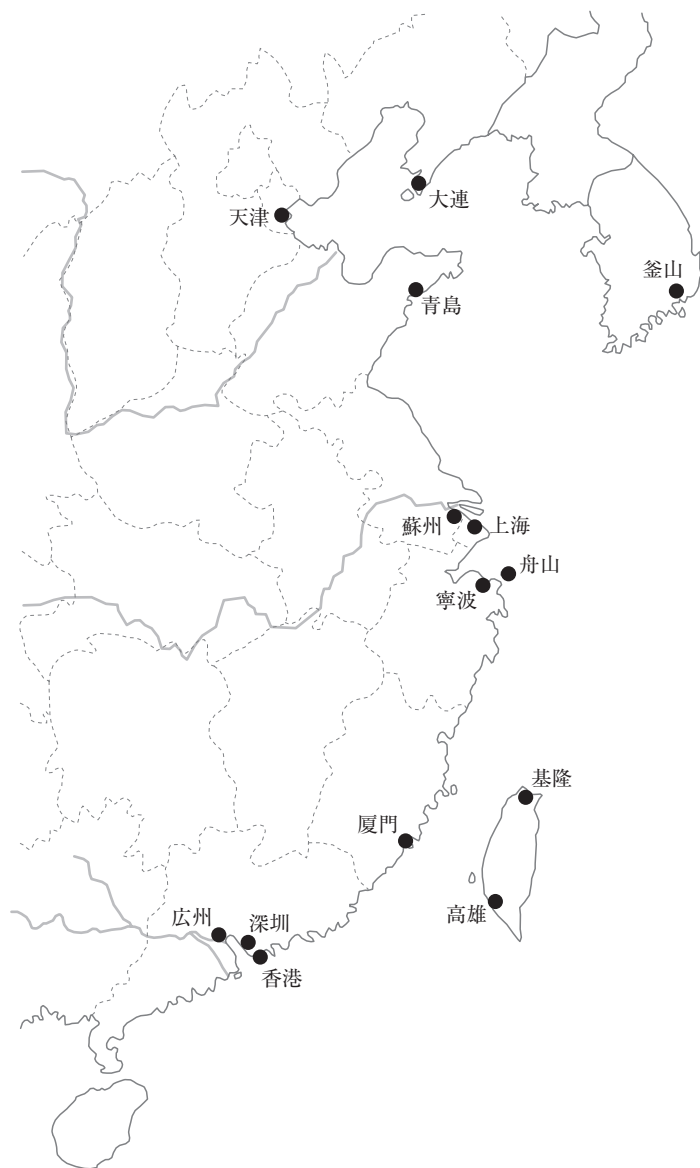
はじめに	113
第1節 長江デルタ地区港湾の近況と課題	114
第2節 各港湾の総合評価と相互関係	122
第3節 長江デルタ海運企業の現状と課題	126
おわりに	131

第5章 香港港の現状と香港系グローバル・ ターミナル・オペレーターの戦略的展開

.....姜 天勇	135
はじめに	135
第1節 珠江デルタにおける主要港湾の概況	136
第2節 香港港の現状	140
第3節 香港系 GTO の戦略的展開	146
おわりに	162

第6章	北東アジアのハブ港をめざす釜山港の戦略と現状	
李 貞和	167
	はじめに	167
第1節	韓国の港湾政策と釜山港	168
第2節	釜山港の管理運営の民営化	175
第3節	港湾における後背地と釜山港	178
	おわりに	183
第7章	三通解禁以後の台湾と中国における	
	海上輸送と港湾の変化	池上 寛 187
	はじめに	187
第1節	データからみる中台間海上輸送の変化	188
第2節	台湾側港湾の取扱貨物	200
第3節	三通以降の台湾における港湾の変化	208
	おわりに	214
索引	219

附図 中国・韓国・台湾の主要港湾



索引

【一般事項】

- BOT 158, 214
 ECFA 208
 GTO（香港系のぞく） 8, 148, 163
 Two-Port-System 167, 169, 172, 174, 183
 Way Port サービス 44, 52-55, 66, 67, 70-72, 74-77
 アジア太平洋オペレーションセンター計画 189
 アジア NIES 147, 163
 アライアンス 67, 71, 72, 77, 78, 98, 149, 160, 215
 インターモダル 82, 121
 海運貨物取扱業者（乙仲） 69
 海運自由の原則 13, 216
 外航定期航路 48, 50
 海鉄聯運 6, 82, 96, 97, 108, 110, 113, 119-122, 132
 片荷 196, 204-206, 216
 空コンテナ（空コン） 20, 47-49, 51-54, 56, 59, 66, 68, 69, 72, 76, 77, 91, 92, 139, 144
 関税自由地域 7, 173, 181, 182
 環渤海 6, 81-88, 90, 92, 98, 100, 102, 104, 107, 109, 114, 115, 124, 136, 150, 155, 157, 159
 グローバル・ターミナル・オペレーター（GTO）（香港系のぞく） 6, 8, 163, 171, 174
 減速航海 66, 67, 71, 72, 75, 76
 後背地 6, 7, 10, 31, 35, 114, 117, 119-121, 125, 131, 136, 139, 168, 169, 173, 177-184
 港湾管理 4, 6-8, 120, 148, 161, 170, 174-179, 183, 210
 ——運営 146, 148, 161, 179, 210
 ——利用者 169, 170, 177, 178, 180
 国際航運センター 81, 84-86, 93, 107, 108, 150
 国際航運中心 81, 109, 117
 国際コンテナ戦略港湾 9
 国際商業港 194, 195, 201, 204, 208-211
 国際バルク戦略港湾 9, 38
 五大港湾群 83-85, 87, 113-115, 136
 コンテナ・ターミナル・オペレーター 138, 141, 142, 152, 156, 163
 三通 5, 6, 85, 187, 188, 194, 195, 200, 203, 204, 206-208, 214
 シャトルサービス 44, 52-55, 60, 65-68, 70, 76, 77, 197, 216
 自由経済モデル区 7, 213, 215, 216
 自由貿易港区 7, 211-213, 215
 自由貿易地域 6, 7, 168, 173, 180-182
 珠江デルタ 6, 82, 85, 88, 109, 115, 124, 130, 131, 135-140, 142, 143, 145-147, 150, 152-155, 157, 159-162
 スマート・ロジスティクス（智慧運籌） 213
 全国沿海港口布局規画 81, 83, 113
 全国沿海港湾配置計画（沿海港湾計画） 81-83, 85, 114, 120, 122, 131
 ターミナル・ハンドリング・チャージ 144, 146
 太宗貨物 87
 第2回江陳会談 191-193, 196
 チャイナ・プラス・ワン 40, 44

中韓“4+1”港湾戦略連盟枠組み取決め
108
中国港口（港湾）法 81
長距離貨物 70, 71
長江デルタ 5, 6, 82, 85, 87, 88, 102,
103, 106, 109, 113-116, 118, 119,
121-126, 129-132, 136, 150, 152,
155, 157, 159
——港湾群 6, 113, 114, 122
——地区港湾群 83, 85, 87, 106
積替貨物 167, 169, 173, 178, 179, 181,
211
転配 74, 75
ドライバルク 14, 100, 110, 127
八大輸送システム 84
ハブ・アンド・スポーク（Hub and
Spokes） 26, 125, 178
ハブ港 5, 7, 26, 30, 31, 33-35, 40, 81,
84, 99, 107, 125, 167-169, 171, 174,
177, 178, 181, 183, 184, 199
——港湾 135, 136, 143, 145-147, 150,
162
バルク貨物 6, 35, 41, 100, 101, 104,
110, 119, 120, 142, 156, 197
フィーダー貨物 51, 65
——港 26, 31, 33-35, 40, 51, 99, 116,
145, 150, 199
——サービス 44, 51, 52, 55, 56,
65-67, 70, 73, 76, 77, 171
——船 7, 35, 184
——船社 55, 56, 73
埠頭運営会社（Terminal Operation
Company: TOC） 177
便宜置籍船 189, 191
香港系GTO 135, 136, 146-149, 151,
154, 158, 160-163
香港系グローバル・ターミナル・オペ
レーター 5, 135, 150, 163

輸出加工区 7, 213
輸出自由地域設置法 180
輸送モード 1, 113, 127, 132
リーマン・ショック 14, 17, 18, 135,
139, 143
利用運送事業者（Non-Vessel Operating
Common Carrier: NVOCC） 69
遼寧沿海港湾群 84

【固有名詞】

ACT 141, 142, 163
APL 43, 93
APMT 93, 94, 130, 131, 138
China Merchants Group → 招商局集団
China Shipping 94, 126, 127, 130, 131,
138
CMA-CGM 130, 131, 158, 172
CMHI → 招商局国際有限公司
COSCO 93, 94, 118, 126, 130, 131,
138, 154, 159, 194, 198, 199, 214
COSCO—HIT 141, 142, 152, 153, 155
COSCO Pacific 136, 141, 148-150,
154-156, 160, 163
COSCON 154
CSCL → 中国国際海運集装箱
DPW 93, 141, 142, 148, 163, 174
HBCT → 現代釜山コンテナターミナル
HIT 141, 142, 153
HPH 8, 130, 136, 141, 146, 147, 149,
150, 152-155, 157, 160-163, 171,
175, 176
HPH Trust 153, 154, 163
KCTA → 韓国コンテナ埠頭公団
LT 130, 131
Maersk Line → マースクライン
MSC 43, 130, 131
MTL 136, 141, 142, 146, 147, 149, 150,

- 156, 158-160, 162, 163
 NYK → 日本郵船
 OOCL → 東方海外貨櫃航運
 PECT → 東釜山コンテナ埠頭株式会社
 P&O Ports 92
 PSA → シンガポール港運営株式会社
 PSAI (PSA International Pte Ltd)
 138
 SIPG 117, 118, 130, 150, 157, 161
 SITC 93, 194
 TAL インターナショナルグループ(TAL International Group Inc.) 63
 The Wharf (Holdings) Ltd 158
 WTO → 世界貿易機関
 ZIM Integrated Shipping Services Limited 157
 亞洲空運中心有限公司 (Asia Airfreight Terminal) 156
 厦門港 29, 32, 83, 85, 88, 90, 122, 150-154, 193
 仁川港湾公社 177
 蔚山港湾公社 177
 温州港 85, 114, 115, 193
 塩田港 137-139, 143, 144, 146, 152-154, 157, 160, 161, 193
 塩田国際集装箱碼頭有限公司 153, 155
 海峡兩岸航運交流協會 190
 海豊航運集团 → SITC
 海豊国際控股有限公司 → SITC
 韓国コンテナ埠頭公団 (Korea Container Terminal Authority: KCTA) 174-176
 基隆港 29-32, 192, 193, 208, 211, 212, 216
 葵涌-青衣コンテナターミナル (Kwai Chung-Tsing Yi Container Terminals) 140-143, 152, 158, 161
 光陽港 37, 167, 169, 174-176, 178, 179, 181, 183, 184
 惠州港 145, 150, 151, 153, 163
 広州港 29, 30, 32, 83, 85, 122, 135-140, 145, 150, 151, 157, 161, 163, 193
 高明貨櫃碼股份有限公司 214
 国务院国有资产监督管理委员会 127
 シーランド (Sea Land Service Inc.) 43, 93
 上海港 2, 6, 28-32, 37, 40, 51, 52, 83, 85, 87, 89, 92, 95, 98, 99, 114-119, 121-124, 127-129, 135, 143, 150-154, 157, 192, 193, 199
 上海市交通運輸・港口管理局 117
 上海国際港務(集团)股份有限公司 → SIPG
 上海国際港務集团 → SIPG
 珠海港 83, 85, 136, 137, 139, 140, 145, 147, 150-153, 193
 招商局国際有限公司 (China Merchants Holdings (International) Company Limited: CMHI) 136, 146, 148-150, 156-158, 160, 162-164
 招商局集团 (China Merchants Group) 93, 130, 138, 214
 招商港務(深圳)有限公司 157
 シンガポール港 28-32, 35, 40, 135, 143, 163, 187
 シンガポール港運営株式会社 (Port of Singapore Authority: PSA) 94, 130, 131, 148, 149, 163
 深圳港 29, 30, 32, 83, 85, 90, 92, 98, 99, 119, 122, 135-140, 145-147, 150-153, 160, 162, 216
 深圳媽湾港務有限公司 157
 世界貿易機関 (World Trade Organization: WTO) 20, 152

- 赤湾集装箱碼頭有限公司 157, 159
- 蘇州港 29, 30, 32, 85, 114, 115, 120, 121, 150, 151, 159, 193
- 蘇州港口發展集團有限公司 159
- 大連港 29-32, 40, 83, 85, 86, 89-92, 94, 95, 97-100, 104, 108, 109, 122, 131, 143, 150, 151, 155, 159, 161, 193
- 高雄港 2, 7, 29, 32, 37, 123, 167, 187, 189, 190, 193, 199, 208, 209, 211, 213-215
- 台灣港務股份有限公司 208-211, 214, 215
- 中外運集裝箱運輸 194, 198-200
- 中国遠洋運輸 → COSCO
- 中国遠洋運輸（集團）總公司 → COSCO
- 中国海運（集團）總公司 → China Shipping
- 中国海運集團 → China Shipping
- 中国外運長航（集團有限公司）（Sinotrans）126, 127, 128
- 中国國際海運集裝箱（China Shipping Container Lines: CSCL）194, 198, 199, 214
- 中山港 137, 145
- 長榮海運 93, 176, 194, 198-200
- 張家港港 29, 120, 150, 151, 193
- 青島港 29, 30, 32, 37, 40, 83, 85, 86, 89-93, 96, 98-100, 104, 106-110, 120, 122, 150, 151, 193
- 青島港務局（青島港集團）92, 93
- 天津港 29, 30, 32, 37, 40, 83, 85, 89, 91-95, 97, 99, 100, 104, 106-109, 122, 131, 150, 151, 193
- 東京港 9, 28, 29, 31, 32, 44, 48-52, 54, 57, 58, 77
- 東方海外貨櫃航運（Orient Overseas Container Line: OOCL）194, 198-200
- 苫小牧港 29, 31-33, 35
- 新潟港 50, 51, 55, 56, 77
- 日本郵船（NYK）94, 128-131
- 寧波・舟山港 6, 30, 103, 114, 118, 119, 121-123, 216
- 寧波港 83, 85, 90, 98, 103, 115, 118, 119, 131, 150-154, 157, 193
- 東釜山コンテナ埠頭株式会社（Pusan East Container Terminal: PECT）175, 176
- 現代釜山コンテナターミナル 175
- 釜山港 2, 4-8, 29-33, 35, 37, 40, 51, 55, 81, 97-99, 108, 132, 163, 167-181, 183, 184
- 釜山コンテナ運営公社（Busan Container Terminal Operation Corporation: BCTOC）175
- 釜山新港 169-173, 180, 182
- 北東アジア国際航運センター 86, 93
- 香港港 2, 5-8, 28-32, 37, 40, 135, 136, 138-148, 153, 154, 160-163, 187, 199
- マースクライン（Maersk Line）43, 93, 130, 138, 156
- 洋山港 117-120, 130, 131
- 陽明海運 194, 198-200, 214
- 麗水光陽港湾公社 177
- 麗水光陽公社 174, 183, 184
- 連雲港港 83, 85, 90, 97, 106, 114, 115, 119, 121-123, 193
- ロサンゼルス港 29-32, 34, 35
- ロッテルダム港 29, 30, 32, 121
- 萬海航運 194, 198, 199

複製許可および PDF 版の提供について

点訳データ、音読データ、拡大写本データなど、視覚障害者のための利用に限り、非営利目的を条件として、本書内容を複製することを認めます。その際は、出版企画編集課転載許可担当に書面でお申し込みください。

〒 261-8545 千葉県千葉市美浜区若葉 3 丁目 2 番 2

日本貿易振興機構 アジア経済研究所

研究支援部出版企画編集課 転載許可担当宛

<http://www.ide.go.jp/Japanese/Publish/reproduction.html>

また、視覚障害、肢体不自由などを理由として必要とされる方に、本書の PDF ファイルを提供します。下記の PDF 版申込書（コピー不可）を切りとり、必要事項を記入したうえで、出版企画編集課 販売担当宛にご郵送ください。

折り返し PDF ファイルを電子メールに添付してお送りします。

ご連絡頂いた個人情報、アジア経済研究所出版企画編集課（個人情報保護管理者一出版企画編集課長 043-299-9534）において厳重に管理し、本用途以外には使用いたしません。また、ご本人の承諾なく第三者に開示することはありません。

アジア経済研究所研究支援部 出版企画編集課長

PDF 版の提供を申し込みます。他の用途には利用しません。

池上 寛 編『アジアにおける海上輸送と中韓台の港湾』
【アジ研選書 No.35】2013 年

住所 〒

氏名： 年齢：

職業：

電話番号：

電子メールアドレス：

執筆者一覧

いけがみ ひろし
池上 寛 (日本貿易振興機構アジア経済研究所
新領域研究センター企業・産業研究グループ長代理)

くろかわひさゆき
黒川久幸 (東京海洋大学海洋工学部教授)

はるやまとしひろ
春山利廣 (東海大学海洋学部非常勤講師)

こじますえ お
小島末夫 (国士舘大学 21 世紀アジア学部教授)

おおにしやす お
大西康雄 (日本貿易振興機構アジア経済研究所
新領域研究センター上席主任調査研究員)

きょう てんゆう
姜 天勇 (大阪市立大学商学部特任講師)

い じょんふみ
李 貞和 (神奈川大学経営学部特任准教授)

[アジア研選書 No.35]

アジアにおける海上輸送と中韓台の港湾

2013 年 11 月 26 日発行

定価 [本体 2700 円＋税]

編 者 池上 寛

発行所 アジア経済研究所

独立行政法人日本貿易振興機構

千葉県千葉市美浜区若葉 3 丁目 2 番 2 〒261-8545

研究支援部 電話 043-299-9735 (販売)

FAX 043-299-9736 (販売)

E-mail syuppan@ide.go.jp

<http://www.ide.go.jp>

印刷所 康印刷株式会社

© 独立行政法人日本貿易振興機構アジア経済研究所 2013

落丁・乱丁本はお取り替えいたします

無断転載を禁ず

ISBN 978-4-258-29035-2

出版案内 「アジア研選書」

(表示価格は税込み価格です)

35	アジアにおける海上輸送と中韓台の港湾	アジアでは国を跨る国際分業が進化し、国際物流も変貌した。本書ではアジアにおける最大の輸送手段である海上輸送を検討し、中国・韓国・台湾の港湾の現状と課題を取り上げた。
	池上寛編 2013 年 222p. 2700 円	
34	躍動するブラジル 新しい変容と挑戦	新興国の雄として 21 世紀初頭に世界での存在感を増したブラジルについて、政治、経済、企業、社会、外交、開発をテーマに解説。近年のブラジルが成し遂げた変容や試行する挑戦について、総合的に理解することをめざした一書。
	近田亮平編 2013 年 211p. 2730 円	
33	児童労働撤廃に向けて 今、私たちにできること	児童労働撤廃をめざし、国際機関・NPO・市民社会・企業等のアクターが新しいアプローチで立ち向かっている現状と、日本の経験について、より深く知るための解説書。
	中村まり・山形辰史編 2013 年 250p. 3150 円	
32	エジプト動乱 1.25 革命の背景	ムバーラク政権はなぜ退陣を余儀なくされたのか。国民はどんな不満を抱いていたのか。1.25 革命をもたらした国内要因について、1990 年代以降の政治・経済・社会の変化から読み解く。
	伊能武次・土屋一樹編 2012 年 142p. 1890 円	
31	アジアの障害者雇用法制 差別禁止と雇用促進	アジア 7 カ国における障害者雇用法制の実態を概説。障害者に対する差別禁止、割当雇用、雇用促進などの諸制度を法学と「障害と開発」の視点から分析する。
	小林昌之編 2012 年 205p. 2730 円	
30	東南アジアの比較政治学	政治制度に焦点を当てて各章で域内先進 5 カ国を比較した類例のない概説書。国ごとの差異を一貫した論理で説明する。政治学と各国研究の知見を接合して新たな地域観を提示。
	中村正志編 2012 年 209p. 1995 円	
29	ミャンマー政治の実像 軍政 23 年の功罪と新政権のゆくえ	テインセイン政権のもとで大胆な改革を進めるミャンマー。改革はなぜ始まり、どこまで進むのか。軍政統治 23 年の実像を解き明かし、そのうえでミャンマー政治のゆくえを占う。
	工藤年博編 2012 年 348p. 4515 円	
28	変わりゆく東南アジアの地方自治	東南アジアの地方は分権化とともに大きく変わった。公共サービスの展開を軸に、政治過程も変えつつある東南アジア 4 カ国の地方自治の現在と展望を析出する。
	船津鶴代・永井史男編 2012 年 275p. 3570 円	
27	南アジアの障害当事者と障害者政策 障害と開発の視点から	南アジアのインド、ネパール、バングラデシュ、パキスタンの障害当事者の運動を念頭に、各国の障害者政策や開発の問題を地域研究と障害研究をクロスさせて論じた最初の本。
	森 壮也編 2011 年 197p. 2730 円	
26	韓国の輸出戦略と技術ネットワーク 家電・情報産業にみる対日赤字問題	韓国政府が長年主張してきた韓国の対日貿易赤字問題を分析し、赤字の原因は韓国企業の戦略的技術選択の結果であることを明らかにし、代表的な産業の分析で実証する。
	水野順子編 2011 年 220p. 2940 円	
25	台湾、香港と東アジア地域主義	なぜ台湾と香港は東アジア地域主義の動きから取り残されてきたのか？両者の国際的地位、FTA への姿勢、中国や他の主要国との関係を分析し、その背景と展望を見通す。
	竹内孝之著 2011 年 157p. 1995 円	